

部局長会議議事要旨

日 時 平成20年4月16日(水) 14時35分～16時10分

場 所 事務局301会議室

出席者 鷲田総長、

西田、小泉、西尾、高杉、門田、武田、月岡、辻 各理事、

杉本(外)、江川(文)、近藤(人)、中尾(法)、本多(経)、東島(理)、平野(医)、小林(薬)、

馬場(工・先端)、戸部(基)、金崎(言)、床谷(国)、村上(生)、松川(高)、菊谷(微)、

山口(産)、相本(蛋)、大竹(社)、野城(接)、林(医病)、大嶋(歯病)、菊野(留)、江口(博)、

工藤(大)、高橋(世界)、奥西(日日)、岸本(核)、三間(レ)の各部局長

ワザハハ 金水(コ)、川合、木下、三成、大和谷 各総長補佐

欠席者 米田(歯)

代理出席 井上(情)、中野(サ)

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(3月18日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば4月18日(金)までに総務部企画推進課へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 平成19年度卒業式及び大学院学位記授与式並びに平成20年度入学式及びオリエンテーションの終了について

卒業式を3月24日(月)に、大学院学位記授与式を3月25日(火)に、入学式及びオリエンテーションを4月1日(火)に本学吹田地区体育館で実施した旨報告があった。

2 平成20年度の卒業式・学位記授与式及び平成21年度の入学式について

今年度の卒業式・学位記授与式及び来年度の入学式の実施案について、配付資料に基づき説明があり、各部局からの意見を聴取した上で引き続き検討を行い、5月開催の教育研究評議会に諮ることとした。

3 いちよう祭及びホームカミングデイについて

いちよう祭を5月2日(金)、3日(土・祝日)の両日に、また、ホームカミングデイを5月3日(土・祝日)にそれぞれ開催する旨、配付資料に基づき報告があった。

4 「人権問題に関する映画会」について

平成20年度の人権問題に関する行事として、5月2日(金)に映画会を開催する旨、配付資料に基づき報告があった。

5 次期中期目標・中期計画に向けての検討の進め方について

次期中期目標・中期計画の策定に向けて、総長及び理事が各室・部局の意見を踏まえて作成する「阪大グランドプラン（仮称）」と次期中期目標・中期計画とをセットで作成することについて、配付資料に基づき説明があり、原案どおり進めることが了承された。

6 先端総合研究棟整備事業について

吹田キャンパスにおける先端総合研究棟整備事業「テクノアライアンス棟」整備計画について、配付資料に基づき説明があり、本件に関しキャンパス整備本部が実施するアンケートに協力願いたい旨依頼があった。

7 構内交通規制の実施状況等について

平成 20 年 4 月からの車両入構の取扱変更、阪大坂の自転車通行規制等の実施状況について報告があり、現在まで特に大きなトラブルは聞いていないが、問題があれば報告願いたい旨説明があった。

8 第 5 回（平成 20 年度）日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について

日本学術振興会から依頼のあった第 5 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について、配付資料に基づき説明があり、各部局から積極的に候補者を推薦願いたい旨依頼があった。

9 科学技術振興調整費の委託費執行にかかる運用改善等について

文部科学省から通知のあった、科学技術振興調整費の委託費執行に係る運用改善等の留意事項のうち、特に人件費の取扱いに関する事項について、配付資料に基づき説明があった。

10 平成 20 年度大阪大学産学官連携担当者等学外講習について

平成 18 年度から実施している「大阪大学産学官連携担当者等学外講習」制度について、配付資料に基づき、平成 20 年度の実施に係る案内があった。

11 平成 20 年度産学官連携に係るイベントへの出展等支援について

各部局等の産学官連携に係るイベントへの出展等を支援する制度について、配付資料に基づき、平成 19 年度からの変更点等について説明があった。

12 大阪大学業績集 2004—2006 について

平成 16 年度～平成 18 年度の 3 年間の本学における教育・研究・社会貢献等の活動状況及び業務運営状況に関してとりまとめた「大阪大学業績集 2004 - 2006」を作成し、大学ホームページに掲載した旨、配付資料に基づき報告があった。

13 海外拠点の現状について

海外拠点の現状について、配付資料に基づき報告があった。

1 4 「大阪大学附属図書館の理念と目標」について

附属図書館の掲げる理念及び目標の案を作成した旨、配付資料に基づき説明があった。

1 5 平成 2 0 年 3 月分超過勤務実績について

平成 20 年 3 月分の部局別の超過勤務の実績について、配付資料に基づき報告があった。

(以上)